

(作成年月日) 2025 年 1 月 6 日

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名]

乳癌に対する放射線治療において体表面画像誘導放射線治療装置のトラッキング精度を調べる後ろ向き研究

[研究の目的]

体表面画像誘導放射線治療装置は、搭載された光学カメラを用いて患者さんの体輪郭を抽出し、体表面位置を追跡(トラッキング)することができます。また、治療装置(リニアック)と連携して、照射中に咳き込みなどで予期せぬ動きが生じた場合には照射を止める機能が利用できます。しかしながら、乳房に対するトラッキング精度は明らかになっていません。そのため、当院では体表面画像誘導放射線治療装置とリニアックの連携は実施せず、リニアック付属のイメージャーで取得したX線シネ画像を併用して乳房位置の監視を行ってきました。

本研究の目的は、体表面画像誘導放射線治療装置のトラッキング精度を明らかにすることです。将来的に、リニアックと連携することで、乳房に対してより正確な照射が実現し、治療効果の向上とリスク臓器の線量低減が可能となります。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

当院で乳癌に対する放射線治療を、令和5年1月1日から令和6年12月31日の間に受けられた方

○利用する検体・情報

情報：体表面画像誘導放射線治療装置が記録した体表面移動データ、X線シネ画像

○利用または提供を開始する予定日

倫理委員会承認日

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門 主任診療放射線技師 片山博貴

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門 片山博貴

電話 087-891-2291 (直通) 平日・8:30~17:15